

REFEREE NEWS



公益社団法人千葉県サッカー協会審判委員会

Oct. 2019

年4回発行(1, 4, 7, 10月)

REFEREE NEWS 1月号(次号) web掲載のみのお知らせ

平素より(公社)千葉県サッカー協会審判委員会の事業運営にご理解、協力頂きまして、誠にありがとうございます。
さて、REFEREE NEWSは現在年4回発行(4月号はweb発行のみ。)をしておりますが、昨今の各種資材の高騰、運送料金の値上げや消費税率の引上げ等により発行にかかわる費用は年々増加の一途を辿っております。これにより審判委員会内の予算が圧迫され、このままでは各種研修会の企画・運営にも影響が出かねない状況になってまいりました。

つきましては2020年1月号(次号)はweb掲載のみとなり、紙面での発行を中止とさせて頂くことを予めご了承下さい。皆様にはご迷惑をおかけしますが、審判資格更新・新規取得・昇級審査などの案内は千葉県サッカー協会のホームページよりご確認頂きますようお願いいたします。

なお、今後はREFEREE NEWSの紙面発行を最小限に減らし、それに代わる素早い情報提供方法や、必要な情報をより検索しやすくてできる媒体からの情報発信を検討しております。

審判委員会では今後も更に皆様がよりサッカーを楽しめるよう環境整備に努めて参ります。何卒ご理解の程、宜しくお願い申し上げます。

ご不明な点がございましたら、下記のメールアドレスまでお問い合わせ頂きますようお願いいたします。

【お問合せ先】

総務部 メールアドレス cfarc.soumu@gmail.com



※ご回答にはお時間をいただくことがございますので、予めご了承ください。

目次		
RN1月号web掲載のみのお知らせ	1	【連載第3回】打ち合わせって 9
ユース・若手審判員宿泊研修	2~5	レフェリーフィットネスコラム 10
決勝審判表彰	6~7	休止・降級の方法 10~11
ミ二国体開催!	8	4級審判員新規取得講習会 11
【連載第3回】4thのお仕事	9	更新講習会(フットサル) 11~12

審判委員会トップページへはこちらから →



ユース・若手審判員宿泊研修会



8/17、18に今年も「ユース・若手審判員宿泊研修会」が開催されました。
若きパワーを感じる素晴らしい受講生の皆さんのコメントを
隠し撮り写真と共にお伝えします！



Day-1 8月17日(土)@千葉市立高浜中学校

千葉県ユース(U-15)サッカー大会
第5ブロック予選
2次ラウンド進出代表決定戦
第1試合、ファベルゼ vs.天戸中学校
第2試合、高浜中学校 vs.千葉大付属中学校
第3試合、アベリヤス vs.小中台中学校
60分ゲーム+延長戦20分+PK戦
クーリングブレイクを適用

競技規則テスト、FFP 参加者レポートを含む全体
研修を開催。
宿泊先:和光荘(千葉市中央区)

Day-2 8月18日(日)@千葉市立新宿中学校

千葉市内 U-15 年代の練習試合 9 試合をお借り
して。練習試合後に研修生&スタッフチーム vs.中
学生で親善試合を開催。
試合、会場をご提供くださった皆様、ご協力ありが
とうございました！

参加者:宿泊8名、日帰り1名、合計9名参加
斎藤 丈さん、山本 凌さん、吉本 優輝さん
田村 陸さん、藤原 陸さん、磯山 六星さん
高橋 迅さん、曾木 莉玖さん、金坂 健汰さん
インストラクター:6名

◆茨城県で開催されるアントラーズカップに推薦される高橋さんを直撃！



高橋 迅

高橋:これまで、何度か「ユース育成勉強会」には参加していたのですが、「宿泊研修」は初めてという事で、緊張と不安を抱え臨みました。いざ始まってみると周りには、勉強会で一緒になった事のある審判員の方々や、優しく話しかけて下さるインストラクターの方々に、緊張と不安は消え、自分の試合に集中でき、とても良い環境で試合ができました。

Q:ユース研修にはいつから、どうして参加をし始めましたか？

高橋:中学2年の時に初めて参加させて頂きました。理由は、本気で審判活動をしていきたいと思ったからです。

Q: とても落ち着いて試合をしていたように感じましたが、これまでに研修で学んだのは特にどのような事ですか？

高橋:同年代で大きな大会を経験された方、沢山の試合を経験されてきた方、他県で活動をされている方などのお話

やレフェリングは自分にとって良い刺激となりました。特に学んだ点は自分の武器だとも思っている笑顔です。自分が笑顔でいれば、自分も落ち着く事ができ、また、他の審判員、選手までもが落ち着いてプレー出来ると思っています。

Q:「アントラーズカップ」への派遣指名を受けた時の気持ちは？

高橋:嬉しさが一番大きかったです。これまで、中々大きな大会に参加する事が出来ず、自分の中でも目標にしていた大会の1つだったのでやっぱり嬉しかったです。今回の「宿泊研修」でも本当に沢山の刺激を受けました。このように、自分の感じた事やインストラクターの方々に教えて頂いた事をもう1度確認し、そしてそれらを身に付けた上で、「ナイキ・アントラーズカップ」では、最高のレフェリングを目指して頑張りたいと思います。本当にありがとうございました。



◆その他の参加者の皆さんのコメントも！紙面の都合上、抜粋してお伝えします



斎藤 丈

三年前に参加して以来久々で、まず早く馴染めるか、自分が誤審をしてしまうのではないかと正直参加前には不安な事がたくさんありました。ですが、この研修を通して自分に自信を持つ事が出来たと思います。今回、二日間共に過ごしたユース審判員やインストラクターの方々がまだ経験の浅い自分に対して丁寧にご指導くださったため、自分のジャッジに自信を持ってシグナルを出す事が出来ました。

1日目に公式戦である高円宮杯の試合をお借りして、主審をやらせて頂きました。公式戦という事もあり緊張しましたが、一緒に組ませて頂いた皆さんが同世代だったのでとてもやりやすかったです。この研修会で私が良いと感じた点は、高校生と大学生がほとんどなので、あまり年の差がなくアドバイスをしたり、受けたりがしやすい環境だと思いました。ぜひ来年も参加したいと思います。



山本 凌

普段お父さん世代の審判員と活動する機会が多かったので同世代と様々な話しをする事でいい刺激になり、また和気あいあいと楽しめました。

いま中学生や高校生で部の方針で4級を取り、リーグ戦のアシスタントレフェリーを自信がないなりに面倒くさいと思いがらやっている人がいると思います。せっきゃく審判の資格を持っているんだから自信を持ってレフェリングできるようにぜひ1度「ユース育成勉強会」に参加してみてください。



田村 陸



曾木 莉玖

ご参加ください

色々な地域の審判員と交流し、中には自分と同年で2級の審判員もいるという、とてもレベルの高い研修に参加している金坂くんがとても羨ましく「来年こそは絶対行く！」と思いました。他の人には悪いですが、これからもっと審判技術を向上させてインストラクターの方からの推薦を得て参加してやる！という前まで夢だったものが目標に変わりました。

周りにはあまり理解されにくい審判という立場ですがやってみたら楽しいので1回ぜひ「ユース研修」に参加してみてください！来て損は絶対しないと思います！皆さんの参加をお待ちしております！



思い出

熱中症対策に万全を期して研修を主催してくださったインストラクターの皆さん、ありがとうございました！初日には山岸委員長、二日目には松崎氏、現役1級審判員の五十嵐氏・清水氏の姿もありました！



◆8/1~4の全国大会に参加した金坂さんにもインタビュー。本格的に審判活動を始めたのは、この4月！



Q:8月の全国大会にも参加したと聞きました！

金坂:はい、8月1日から4日まで福島県のJヴィレッジで行われたフットボールフューチャープログラム(FFP)に千葉県を代表し、参加させて頂きました。

今回開催された場所が「Jヴィレッジ」で震災によって一時期閉鎖されてしまったのですが、このように一つのボールを追いかける人々が復活して自分もこの場に立てた事を大変うれしく思います。

Q:同じ月に複数の研修会に参加して一気に成長できるチャンスですね。

金坂:FFPでは主に3つのアドバイスを頂きました。特に「前後のステップだけでなく、サイドステップも使う事」を意識して「ユース・若手審判員宿泊研修会」に参加しました。サイドステップを使うとFFPの時よりも広い視野の確保を取ることが出来ました。

Q:今年の4月から本格的な活動を始めたと同いました。ユース研修に参加するようになったきっかけは？

金坂:4種の審判をしていた父の影響が大きいと思います。自分でもやってみたくて4級を取得し、高校生になってすぐにユース審判員登録をしました。育成部の清水賢一郎さんに声をかけて頂き選手もやりながら審判もやってみようと思い、参加しました。



Q:研修に参加し始めて数か月でFFP参加を打診された時はどんな気持ちでしたか？

金坂:「ユース育成勉強会」に参加して、間もなくでFFPの推薦を頂き光栄でした。

Q:FFPに参加した同年代の参加者とはどのような話をして打ち解けましたか？

金坂:僕はあまり人に話しかける事が得意ではないので、これを機に克服したいと思っていました、なんとか勇気を出して話しかける事ができ、他県のユース審判員の方とお互いの日常や学校生活についてお話をすることができました。

FFPやユース・若手審判員宿泊研修会で勉強した事を今後も意識をして、1級審判を目指して頑張っていきます。



金坂さんは高橋さんと共に9月21~23日の日程で茨城県にて開催される「ナイキ・アントラーズカップ」に千葉県代表として派遣されます！

全日本U-12サッカー選手権大会への派遣審判員を選ぶ大切な研修会。

是非とも千葉県代表の二人を応援しましょう！

そして素敵なお笑顔で二日間を彩ってくれた全ての研修生の皆さん、お疲れ様でした。来年の「宿泊研修」だけでなく、毎月の「ユース育成勉強会」で更に成長していきましょう！質問や参加登録は育成部清水氏まで。



育成部/U-18担当 清水 賢一郎(しみず けんいちろう)



TEL : 080-3170-3250、
←e-mail : shimizu@CFA.jpn.org



「ユース育成勉強会」についてはこちらの「レフェリーニュース 7月」に詳細が掲載されています。男女を問わず一人でも多くの若手審判員の皆様のご参加をお待ちしています！

2019 年度千葉県女子サッカー選手権大会 (皇后杯 JFA 全日本女子サッカー選手権大会千葉県予選) 決勝戦

2019年7月14日(日) 15:00 kickoff 東総運動場
帝京平成大学女子サッカー部 3(2-0, 1-1)1 順天堂大学女子蹴球部
R:土橋 啓次郎氏 A1:大橋 明子氏 A2:中野 康之氏 4th:小出 俊幸氏(文中敬称略)



(左から 中野氏、小出氏、土橋氏、大橋氏)

Q. まずは試合を振り返って、良かった・悪かった点など、感想をお聞かせください。

土橋：両チームとも悪質な反則がなく全体的にフェアプレーだった事もあり、うまくコントロールできたと思っています。ハイキックやホールディングの反則をとってもよかったと思われる事象もあり、選手への注意をしないで進行させてしまった事は反省点です。

大橋：雨でピッチはぬかるみ、滑りやすくなっている中、選手の方にケガなく最後まで攻め合うとても熱い試合に携われて無事終わった事にホッとしました。タッチライン際の攻防が多かったですがオフサイドラインに目を残しつつタッチアウトの判断を落ち着いて出来た事は良かったです。悪かった点は A2 側の展開の時に試合を見てしまい強く蹴られたロングボールに対して出遅れてしまい、開始早々だったので自分にエアピントしました。

中野：80 分間集中を切らす事なく出来、主審ときちんとコンタクトが取れて、ジャッジを合わせる事が出来ました。一度カウンターを予測できず、置いて行かれた場面があったのは反省点です。

小出：小雨のなか無事に試合が終えて良かったです。久しぶりの4th でしたが、試合前の打合せから終了まで改めて4th の役割を振り返る事が出来てとても勉強になりました。

Q. 普段よりレフェリング向上のために実施している事は？

土橋：Jリーグをはじめとする試合のハイレベルなレフェリングをなるべく多く見る事を心がけています。観戦講習の重要性が最近わかってきました。

大橋：仕事の流れて「ブレインジム」と言うのを学び普段取り入れています。それはエクササイズで身体や動きを使って脳を刺激し身体をつなかりを深めパフォーマンスを高めていくものです。以前はとても緊張し慌てて判断したり自信がなく笛が吹けなかったりしていましたが、前より落ち着いて見られるようになりました。「ベストを尽くそうと思えばいい。いつもより凄い事や違う事をしようとするからプレッシャーになる。」と前に元国際審判員の西村さんが仰っていた言葉が思い出されます。



中野： 平日は仕事があつて走れませんので、空いている土日はランニングをして体力維持に努めています。地元のスポーツ少年団に所属し、審判のお手伝いをしながらレフェリング経験を継続しています。
小出：体力維持の為にトレーニング。割当のない日は、TV での観戦や近くで試合があると現場に行つて見て勉強しています。

Q. レフェリーをやっていて一番やりがいを感じる時は？

土橋： 以前は取れなかった反則(特に懲戒罰)を取れるようになり、平穩に試合が終わつた時、何と

も言えない満足感があります。一方で自分のミスが原因で後味悪いゲームにしてしまった時は、深く猛省してとても勉強になります。満足感を得るか、勉強になるか、このどちらも「やりがい」です。

大橋： 終わった時に日頃の失敗、学びを乗り越え達成感を感じられる時です。握手の時や監督からの労いなど…今回メダルを掛けて貰つた時、選手、監督、スタンドの方々から拍手を貰つた時は大きな達成感で心が熱くなりました。

中野： 試合後、選手とコーチ陣に笑顔で挨拶された時です。いろんな会場に行きますが、顔見知りの仲間が増えたなと感じた時もやりがいになっております。

小出： 小学生の街クラブのお父さんコーチから始まりここまで続くとは思っていませんでした。失敗、反省、修正、小さな向上の繰り返し。いいレフェリングが出来た時の達成感です。



Q. 最後に、千葉県審判員の皆様へ一言、お願いします！

土橋： 派遣を受けるようになり、沢山の方と組ませて頂いていますが、どの方も「向上心」という私と共通の思いを抱いている事もあり、楽しく、充実した審判活動となっており、感謝に堪えません。引き続き宜しくお願い申し上げます。

大橋： 私は選手経験がなく「意図があつたか」など今も不安な時もあります。選手が向かってくると泣きそうになっていました。でもそんな自分が審判を通して知る事が出来ました。怖くて、自分に悔しくて帰りの車で何回も泣きました。でも続けて来られたのは後日でも話を聞いてくれる方やアドバイスをしてくれる方がいたからです。1人で抱えずに仲間を作ってください♪

中野： どんなスポーツでも審判は欠かせません。裏方ですが、選手たちの素晴らしいプレーを目の前で見られるのは特権だと思います。うまくいった時の会場の一体感は感動します。皆様も選手と共に楽しんで下さい。

小出： 楽しく永く続けたいと思っております。今後とも、ご指導宜しくお願い致します。



【ミニ国体(第14回国民体育大会関東ブロック大会)開催】

国民体育大会の関東代表を決定する関東ブロック大会が今年は千葉県で開催されました！
千葉県を代表して3人の審判員が宿泊研修会に参加しました。
県内各所で開催された試合に派遣協力を頂いた県内の審判員の皆様、ご協力ありがとうございました。



関東8都県から選出された審判員が県内で研修会に参加し、県内各地で試合を担当しました。ようこそ千葉県へ！
写真中央右側、ボールを持っている主審が瀬田さん。

千葉県を代表して、森田秀一氏、瀬田貴仁氏、鈴木悠介氏の3名が研修会に参加しました。

瀬田さんはこの4月に宮城県から移籍！まだ慣れない環境かも知れませので、県内の皆さんよろしくお願ひします

Welcome to Chiba!!



瀬田 貴仁氏



鈴木 悠介氏

千葉市、市原市、習志野市、袖ヶ浦市で、成年男子・女子・少年男子の3種別の試合が行われました。
少年男子千葉県代表が埼玉県代表を3-2で下し、茨城県にて開催される国体本大会に出場します！
なお、9月28日から開催される茨城国体には千葉県から永島淳平氏(成年男子に派遣)、森田秀一氏(少年男子へ)、
亀井環氏(女子へ)の3氏が派遣されます。
国体代表として派遣される選手、並びに審判員の皆さんの応援をよろしくお願ひします！

連載第3回

連載第1回は**こちら**

連載第2回は**こちら**



過去分をまとめておけば
試合で役立つ事間違いなし！

～4thのお仕事パート3～

*けが人

プレー中、接触などで倒れた選手が発生した場合、いつ担架の要請があってもいいようにタッチライン近くまでよります。この時、担架要員へも声掛けをしましょう。

チーム役員は主審の合図があるまでは、フィールド内へ入らないように声をかけておきます。

役員の入場か、担架での搬出か主審の合図を確認して対応します。

*記録

試合中の記録は主審や副審同様に行います。

得点・交代・懲戒処置の記録を取ります。懲戒処置の記録は間違いがないようにA1と確認をして記載します。

*アディショナルタイム

主審との打ち合わせ時の通りに、試合終了近くになった時間帯で主審へ確認をします。確認したものを掲示します。

(45分ゲームであれば45分ちょうどに掲示)アディショナルタイムが0分の時には上げる必要はありません。

交代やけが人などの対応がアディショナルタイムを表示すべき時間に重なってしまった際にはそちらを優先してください。時間内に表示が難しくなった際には、直接両ベンチへ伝えに行きます。伝える順番等も考慮しましょう。

必要時にすぐさま動ける準備は必要ですが、第4の審判員は必ずしも立っている必要はありません。第4の審判員は、主審や副審が気付かない部分にこそ気付く必要があります。ご自身がレフェリーを担当した際に、試合中にどういった対応してくれる第4の審判員ならありがたいですか？

⑤試合後

試合記録の確認を他の審判員や記録担当者と確認をします。間違っている場合には訂正が必要です。振り返りがある場合には振り返りへも参加します。

～打ち合わせってパート3～

4.試合前の用具チェック場所の確認、開始時間(集合時間)、各審判員の役割

チームや運営本部とのミーティングがある場合にはその場で確認を取ることも多いですが、試合開始何分前に選手をどこに集合させ用具のチェックをするのか、誰が何の確認を担当するのかを打ち合わせで確認しておきましょう。

5.時計の時刻合わせ

キックオフを正確な時刻で行うために、お互いの時計の時刻が合っているかを確認しましょう。

【副審】

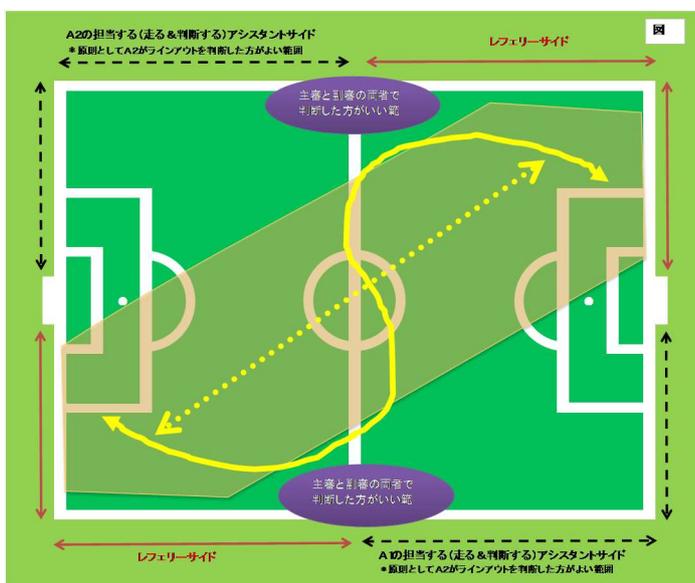
6.主審の対角線と副審サイドの確認

通常は、対角線式審判法によって審判を行うことと思います。対角線式審判法とは基本的に主審と副審がお互いにプレーを挟んで、比較的プレーの近くで監視する審判法です。(図1)

対角線式審判法によって、どのあたりのエリアまで副審の積極的なサポートを求めるのか(どのあたりは主審が主体的に責任を持って監視するのか)、またどういつ時(例:副審が、主審からは明らかに監視できていないであろう反則を見た時)にサポートが欲しいかなどを伝えます。上記のようなフィールドの図を用いて説明するとイメージが付きやすいでしょう。

※対角線式審判法の詳細については、競技規則を参照して下さい。

つづく…





フィットネス部
石原 美彦

今回は「疲労回復」!

暑い夏が終わり、夏バテも気になるころだと思います。夏に審判を数多くされた方もいる事でしょう。

夏バテというのは医学的には明確な定義はないようです。慢性的に疲労が蓄積した状態だといえます。原因としては、活動時間の増加、睡眠時間の減少、暑さ、寒暖差、紫外線などが複合的に作用して疲れを引き起こします。特に「暑さ」「寒暖差」はぐったりしますね。

それを調整するのが「自律神経」といわれています。自律神経は、心拍や呼吸、体温、消化などを司る役割を果たしています。この働きが低下すると心拍数や体温の調節がうまくできなくなり、その結果バテてしまいます。自律神経機能は加齢と共に低下するので、年齢を重ねた審判員も、自身が気づかない夏バテに気がつけていきたいものです。

夏バテを防ぐために、自律神経に気を遣い、機能を低下させない工夫をしていきましょう。

疲労した自律神経を回復させる方法の1つに質の良い睡眠があります。自身に合った睡眠時間、深い眠り、途中で覚醒しないなど大切な事はいくつかあります。睡眠で注意が必要なのが呼吸です。いびきで深く眠れていない場合もあるようです。枕や姿勢など工夫してぐっすりとお眠りください。

疲労回復！→自律神経を整える「良質の睡眠」

これからもウォーミングアップ、クールダウン、トレーニング方法、走り方、リカバリー方法、栄養など一緒に勉強していきましょう。ご質問、勉強したい事ありましたらどんどんご連絡ください。

地域レフェリーフィットネスインストラクター 牛尾真一郎 ushishi2010@gmail.co.jp
フィットネス部 石原 美彦

《休止・降級の方法》

審判資格を休止したい方、2級から3級または3級から4級等降級を希望する方は、下記の手順で申請をしてください。

(1) 休止申請

- ①更新講習会は、受講しないでください。
- ②休止する理由(長期療養・長期海外出張・その他)を(公社)千葉県サッカー協会に申請する。
休止申請書の記載内容(書式はありません。タイトルを「休止申請届」として下さい。)
 - a. JFAID
 - b. 審判番号
 - c. 氏名
 - d. フリガナ
 - e. 連絡先電話番号(必ずつながる電話)
 - f. 休止理由
 - g. 休止期間
 - h. 休止期間中の連絡先電話番号(必ずつながる電話)
- ③ 休止復活の際は、(公社)千葉県サッカー協会に電話連絡してください。



(2) 降級申請

①現在の級での更新講習会は、受講しないでください。

※更新講習会を受講してしまった場合は、降級できません。

②降級申請書(書式はありません。タイトルを「降級申請届」として下さい)を(公社)千葉県サッカー協会に申請。

降級申請書の記載内容

a. JFAID

b. 審判番号

c. 氏名

d. フリガナ

e. 降級希望の級

1級→2級、1級→3級、1級→4級

2級→3級、2級→4級

3級→4級

f. 連絡先電話番号(必ずつながる電話)

※降級申請した後で元の級に戻るには、現状の昇級審査が必要となります。

1級の方が4級に降級された場合は、3級の昇級審査に合格し、2級の昇級審査に合格し、

1級の昇級審査に合格いたしませんと元の級(1級)に復活できません。



(3) 申込方法

①申込期間: 2020年2月20日まで

②申請書送付先

〒260-0013 千葉市中央区中央3-9-16大樹生命千葉中央ビル1階

公益社団法人 千葉県サッカー協会 審判担当 宛

※不明な点がございましたら、直接(公社)千葉県サッカー協会 電話043-310-4888 に連絡してください。

【2020年度登録】4級審判員新規取得講習会のお知らせ(サッカー)

(公社)千葉県サッカー協会主催の講習会を掲載します。

県主催以外に、郡市協会が主催する講義または実技講習会があります。審判委員会ホームページのweb申請と講習会案内をご覧ください。

お申込みはすべて『KICK OFF』(JFAのページ)から行ってください。

なお、駐車場は有りますが、千葉県総合スポーツセンターの行事によっては駐車ができない場合があります。できるだけ公共交通機関を利用してご来場ください。

開催日	受付時間	講習時間	形式	会場	最寄駅	募集人員	駐車場	講習会費
2020年 1月19日(日)	9:30~ 10:00	10:00~ 16:30	講義	スポーツ科学 センター 第1研修室	千葉都市モノレール (2号線) スポーツセンター駅	160人	有り	一般¥7,080 ユース¥1,500
2020年 2月9日(日)	9:30~ 10:00	10:00~ 16:30						
2020年 3月15日(日)	9:30~ 10:00	10:00~ 16:30						



2019年度更新講習会お知らせ(フットサル)

(公社)千葉県サッカー協会主催分のみ掲載してあります。下記以外にも各郡市協会主催の講習会もありますので、インターネットをご利用頂ける方は、『Kickoff』でご確認下さい。(申込方法・注意事項は本稿文末を参照下さい。)

開催日	受付時間	講習時間	形式	会場	最寄駅	募集人数	駐車場	講習会費
12月1日 (日)	9:00～ 16:00	9:00～ 19:00	実技	パデルフット サル浜野	浜野駅	F3,10名 F4,10名	有り	申込時確認

(注意)

千葉県に上陸した台風で被災した所が多く、決定している講習会の場所、時間、日程が変更になる可能性が有ります。変更があった時にはWebもしくはメールでご連絡するようになると思います。

帯同審判員対象フォローアップ研修会

11月9日(土)10:00～16:00会場パデル&フットサル浜野
2020年1月19日(日)10:00～16:00会場パデル&フットサル浜野

**カテゴリー審判員対象研修会
調整中**

フットサル3級審判昇級試験、フットサル2級予備試験
10月14日(月祝)
会場:野田市総合運動場体育館

※全ての講習会申込は詳細が決まり次第『KICK OFF』(JFAのページ)に掲載致します。
要綱を確認の上、『Kickoff』からお申し込みください。(<https://jfaid.jfa.jp/uniid-server/login>)

『KICK OFF』はこちらから→



<p>RAちば会員募集! 千葉県サッカー審判協会</p> <p>改定された競技規則について 仲間と一緒に理解を深めませんか?</p> <p>「競技規則勉強会」「レフェリートレセン」「フットサル」を 毎月開催。また、毎月の会報誌で最新情報を発信。</p> <p>※(公社)千葉県サッカー協会とは別組織です。</p> <p>←公式サイト 入会希望はこちらから</p>	
--	--

編集後記

台風15号の影響が県内各所で出ています。被害にあわれた皆様にお見舞い申し上げます。冒頭にあります通り、様々な事情から本誌も紙での発行が減少します。紙の良さもありながら、どこに行ったのかわからなくなるレフェリーニュース…デジタル化の方がよさそうです。その内イエローカードやレッドカードもデジタル化されて警告をもらっている選手の頭上に黄色い紙が浮かび上がるVR技術とかも出てくるのだろうか…承認されたJリーグでのVAR実施に関する記事を見ながら妄想。(Fucchie)

レフェリーニュース編集員

染田 洋
長谷川 鉄哉
木川 綾
瀬上 祥太
公益社団法人 千葉県サッカー協会審判委員会

E-mail: cfarc.somu@gmail.com
<http://cfa-referee.lolipop.jp/>

